

キャラクター名
中畑 侑弥 (ナカハタ ユウヤ)

プレイヤー名

シンドローム	モルフェウス ノイマン	ワークス	UGNチルドレンC	カヴァー	高校生
オプション		年齢	17	性別	男
覚醒	無知	衝動	飢餓	初期侵食率	29 %
出自	疎まれた子	経験	UGNへの忠誠	邂逅	無二の相棒

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	30
肉体	1	0	2			3	行動値	8
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	8
精神	3	1	0			4	戦闘移動	13
社会	2	0	1			3	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	2		交渉		
回避	1		知覚	1		意志	3		調達	4	
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	2
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
錬砂術師-サトアルカミー		0				《シールドクリエイト》《ダブルクリエイト》
0-99	白兵	3r	17	0		
100-159	白兵	3r	19	0		
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ:手配師	
情報収集チーム	
アドバンスドゴーグル	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
複製体	P	N		
錬金術師	P	N		
大貫 忠弘(RE)	P 好意	N 不安		
グリムリパー	P 幸福感	N 不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 14 残り財産P: 9

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
戦いの予感	1	2+2	セット	至近	自身	自動	D	
効果:	【行動値】+[LV*10]、最初のラウンドのみ、1回/シナリオ							
シールドクリエイト	5	3+2	マイナー	至近	自身	自動	D	
効果:	《白兵》武器作成							
ダブルクリエイト	★	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	武器二つ作成							
コンセ:モルフェウス	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果:	C値-[LV]							
サイコメトリー	1	1	メジャー	-	-	-	-	
効果:	《情報:》ダイス+[LV+2]							
アドヴァイス	5	4	メジャー	視界	単体	自動	-	
効果:	C値-1(下限6)、判定ダイス+[LV]							
戦場の魔術師	1	3	メジャー	-	3体	自動	-	
効果:	対象変更、[LV+1]回/シナリオ							
砂の結界	★	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果:	カバーリング、1回/メイン							
八重垣	★	3	オート	至近	自身	自動	-	
効果:	装備武器ガード値合計							
万能器具	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果:	日用品を作成							
写真記憶	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果:	目にしたものを忘れない							
効果:								
効果:								
効果:								

コードネーム: 『ラムル』アラビア語で砂、『セト』エジプトの砂の神、保護と恵みの神、そして破壊の神でもある。

ホームから出て暫くして、とある人間の複製体であることを知ったが、何故自分がこの世に生を受けたのか、そんなものには興味がない。オリジナルがどんな人間であったとしても、自分は自分だから。

チルドレンとして保護される以前は、複製体と知らずに引き取った母親変わりの人間と三歳まで共に暮らす。生まれたときより当然のごとく砂を扱っていたので、その異様な力のせいか、母親は軽い発狂状態になっていた。肉体的虐待を受け頭部に大きな怪我を負い、保護当時右目の視力が極端に低く、それを庇うように生活していた。また感情の起伏が少なく、肉体的年齢と精神的年齢の乖離もあった。

それから同年代のチルドレン・大貫忠弘と交流していく中で感情が少しずつ芽生え始める。視力の低い右側に常に立って自身の目の代わりになってくれていた『彼』に対し、信頼を寄せていた。本当の兄弟のように育ち、自分こそ兄であると思っている『彼』に合わせ弟のように振る舞うが、本来は自分こそが兄だと思っていた。当時流行っていた名前の付け合いを行い、『彼』に自身の名前を貰う。『周囲を見渡しその広き視野で、人を助ける』。この名を非常に気に入っている。二年前に訓練課程を修了し、所属が日本支部となり、自分がとある計画で生まれた命と知った。日本各地や、場合によっては海外にも派遣され、その守る力で仕事をしていた。二人揃うと通常以上の力を発揮するため、共に任務を行うことも少なくない。その時は大貫くんが滞在している部屋に転がり込むのがいつものことらしい。

砂を操り戦うことも可能なのだが、攻撃に使おうとはしない。戦うのは自分じゃなくて、隣にいる『彼』。その彼を守るのが、自分の役割。広い視界を持って助けるのが、自分の役割。そう思っているから。ちなみにメガネ特注品。視力の補強の意味もあるが、ネット回線に繋げてモニターも出来る。